

第2回 桜が丘小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年10月12日（水）

午後1時30分～3時30分

場 所：市役所7階会議室

参加人数：14名



1 グループワーク

本日は、第1回目の結果を踏まえつつ、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》 池田さん、宮津さん、辻さん、小玉さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミの放置規則を設ける必要がある ・ ゴミ分別のマナーが悪い ・ 美化活動を強化する必要がある 	美化
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家が増え、道が暗い ・ 安全灯の修理期間が長い ・ マンホール周りのセメントが剥けている ・ 公園内に防犯灯が必要追加 	安全
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院に医者が少ない 	医療
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会活動を引き継ぐ住民が減少している ・ 集まれる場所が欲しい ・ 複数のコミュニティ間のつながりを作りたい ・ 挨拶等、地域のマナーを向上させたい ・ 栄保育所の跡地について ・ 自治会員以外の人に募金に協力してほしい 	自治会、地域のつながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者のために、各団地にエレベーターを設置して欲しい ・ 高齢者に対しての声かけ運動 	高齢者追加
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園での植木を多く入れること ・ 郵便ポストが欲しい ・ 路上の立ち話に注意 	その他追加

【地域の資源】（地域活動については別表にて表示）

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミがなくいつも美しい川西能勢口駅前 	美観
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通、買い物の便の良さ 	住みやすさ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 釣鐘山から見る風景（夜景） 	眺望景観

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ
安全・安心なまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病気になった時、医者及び病床がある ・ 安全・防犯に強いまち ・ 空き家の見廻り管理 ・ 普段からの防災訓練 	みんなで見守る安全・安心なまち
笑顔で楽しく暮らせるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ なにか目玉になる様な物を作り、それをアピールしていく ・ 住民交流の場を設ける(コーヒー店等) ・ 静かな、穏やかなまち ・ まつりを通じて、みんながつながるまち ・ 会話の多いまち ・ 笑顔で楽しく安心して暮らせるまち 	笑顔で楽しく暮らせるまち
マナーの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬のフンの始末 ・ マンション入居者のマナー ・ 人とのふれあいマナー ・ たばこのポイ捨てのマナー ・ 高齢者の方の路上のマナー ・ 地域外の人とも挨拶をする 	マナーを守り、お互いが注意し合えるまち
高齢者にやさしいまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に配慮したやさしいまち(バリアフリー) ・ 福祉の話、認知症の話をして欲しい 	高齢者に声をかけあうまち
そのほかの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性の意見を聞く ・ 季節の樹木が楽しめる公園 ・ 募金活動、自治会員外の方のお願い ・ 町内月1度の美化運動に協力 	



《B班》 酒井さん、中矢さん、木坂さん、越田さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 世代間の交流が不十分 ・ 地域への愛着感が弱い ・ 人に迷惑をかけたくないと思っている 	人付き合い

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利のみ主張する住民の存在 ・ マンション住民との関係構築が十分でない ・ 地域住民同士、互いの顔を知らない状況 ・ 個人個人のつながりが弱い 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のつながりが弱い ・ 地域住民が共に活動する場（祭り）が必要 ・ 自治会参加者、ボランティアが不足 ・ 自治会の役割分担が不明瞭 ・ ボランティア、地域役員に対し報酬がない ・ 各地域にリーダーがいない ・ 地域行事参加者が少ない ・ 各地域団体の活動につながりや連携が足りない ・ 地域情報の発信力不足 ・ 満願寺とのつながりを強化したい ・ 隣接自治体との交流の場が必要 ・ 地域の問題を共有する場が必要 ・ 地域の子供との交流が必要（子供の事故防止） 	地域活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定地域の高齢化に対策が必要 ・ 老後生活の孤立 ・ 福祉問題の検討が不十分 	高齢化、福祉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活動の拠点、集会所が無い ・ 老後の施設、高齢者が落ち着ける屋外スペースが不十分 ・ 防災拠点が活用しにくい 	施設不足、不備
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税収を生む大企業が誘致できていない ・ 就職の機会が少ない 	雇用対策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 雲雀丘花屋敷駅の川西側の整備が不十分 ・ 駅周辺の整備が不十分 ・ 車いすでの移動が困難 ・ 坂道が多い地域の移動が大変 	地域整備
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の課題を処理するための予算が必要 ・ 補助金が少ない 	予算

【地域の資源】（地域活動については別表にて表示）

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄根寺のナイチンゲール ・ 最明寺滝 ・ 良好な観光ルート（栄根寺～地蔵～満願寺） ・ 満願寺の紅葉、あじさい祭り ・ 花屋敷バス停の風景 	観光（自然・文化財）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所、図書館、病院 ・ 商業地域（デパート、大型スーパー、外食施設） ・ 老健施設（ウエルハウス川西） ・ 交通網の充実 	施設、生活利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 古いまちなみの写真収集 ・ 花屋敷の歴史を語り継ぐ人 	歴史

【ありがたい姿】

テーマ	ありたい姿	フレーズ
世代超越	<ul style="list-style-type: none"> 子どもみこし(金太郎みこし) 源氏祭参加 コミュニティ参加で多くの交流 若い人が地域のお祭りに参加できるよう知名度が欲しい コミュニケーションの充実(メール操作研修など) よさこい踊り隊の結成(近隣老人ホームの参加、自治会行事への参加) 若い人をもっと奉仕活動に参加させる 自治会行事への全世代参加 	お互いが顔見知りのまち
豊かな自然	<ul style="list-style-type: none"> 世界のナイチンゲール像があること(案内標識整備) 小川の復活 自然環境(桜 春、紅葉 秋) 良好な観光ルートの整備 満願寺の紅葉や、あじさい祭のPR 	身近な自然に触れることができるまち 地域の伝統
子育て	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が球技が出来るような場作り 道路を一時遊び場に活用 	地域参加の子育て
	<ul style="list-style-type: none"> 目的がなくてもその場に行けば、誰か相手が居る場所が常にある 満願寺の行事に参加(3世代で、多くの交流が出来る) 高齢者が無料で一日のんびり過ごせる拠点の確保 自治会の交流で、顔見知りを増やす 坂の上の宝塚市の自治会との交流を強くしたい 地域住民全体の活動行事への参加(体育祭、文化祭、バス旅行など) お年寄りの健康状態がすぐに分かる地域(黄色の旗運動) 地域全員が顔見知りになる 	皆が集える居場所作り
その他	<ul style="list-style-type: none"> 自治会長の権限がない やりがいのある社会奉仕活動 	



《C班》 乾さん、六反田さん、森さん、浜上さん、中村さん、山本さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の散歩のマナーが悪い(糞の始末) 	美化(マナー)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害避難通路の雑草処理 ・ 避難口の開閉しにくさ(金網) ・ 災害時に助け合う仕組みがない追加 	災害対策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者のゴミ出しが困難 ・ 認知症の住民への対応 ・ 団地にエレベーターがない ・ 坂道が多く買い物が困難 ・ 単身高齢者の増加で孤立が心配 	高齢化(外出困難)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が芸術に触れる機会が少ない ・ 子供がボール遊びできる公園がない 	子供
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前の自転車置き場が少ない ・ バスが通っていない ・ 歩道の整備が不十分(ベビーカーや障害者が危険) ・ 山手町は高いところにあるのでエスカレーターが欲しい 	交通整備
<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者の自治会離れ ・ 地域の挨拶を増やしたい ・ 自治会内のつながりが弱い ・ 話し合いの場が無い ・ 花屋敷団地の自治活動がない 	地域のつながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政による社会福祉のPR 不足 ・ 山手町付近に買い物できる店がない追加 ・ 福祉活動の拠点がない追加 	

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院が近い(協立、九十九) ・ 緑地公園 ・ 阪急の駅 ・ 商店が多い 	生活利便性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 花四子供会 ・ 子供が多い(花屋敷山手町) ・ 桜ヶ丘小学校(体育館、グラウンド) ・ 179 段階(子供達が体を鍛えるのに良い) 	子供
<ul style="list-style-type: none"> ・ 釣鐘山 ・ ナイチンゲール像(広場として活用) 	風景
<ul style="list-style-type: none"> ・ 花屋敷会館、花屋敷さくら会館 	会館

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りが、外や会館で集まれる環境作り ・ 年齢を問わず交流出来る場所が欲しい ・ 団地の高齢者が外出できるように ・ 自転車の通行帯を作る ・ 車いす、乳母車でも安心して外出できる歩道 ・ エレベーターの設置 	住民が安心して暮らせる環境のある地域

ありたい姿	フレーズ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気のおいしい山手町 ・ 高台なので、夜景がきれい(小戸墓地のお地藏さん前) ・ 緑と花のあるまちづくり ・ 自然が多く、静かな環境 ・ 多目的公園がある地域 	空気・緑・夜景のきれいなまち
<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶を励行する ・ 子どもからお年寄りまで遊べることをする ・ みんなで仲良く会話することが出来る雰囲気が欲しい ・ 挨拶が良く交わされる地域 ・ 自治会活動が活発な地域(若い世代の参加) 	あいさつや自治会活動が活発な地域
<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動販売所の来る地域 ・ 高齢者の一人暮らしでも安心して暮らせる ・ 多世代仲良く交流できる ・ 認知症になっても安心して暮らせる ・ 障がいがあっても、安心して自由に外出して暮らせる ・ 孤独死のない地域 ・ 子どもが安心して暮らせる地域 ・ 商店、事業所と一緒にまちづくり ・ 健康な高齢者の多い地域 ・ ラジオ体操が出来ればよい 	誰もが安心して暮らせる地域
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時助け合うことが出来る地域 ・ 防災訓練の実施 ・ 住民同士のつながりがある地域 ・ 日頃の見守り活動がある地域 	災害時に助け合える地域



【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男の料理教室(年1回、桜ヶ丘小学校) ・ 盆踊り大会 ・ ミニ体育祭 ・ カローリング大会 ・ グランドゴルフ大会 ・ 歩こう会 ・ ふれあい喫茶(月1回) ・ ゴルフコンペ(3自治会) ・ バス旅行(65歳以上、年1回) ・ ハイキング(年1回) ・ バーベキュー大会(自治会) ・ スポーツクラブ21 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昔の遊び(小学校、保育所) ・ ふれあい秋祭り ・ もちつき大会(自治会館、自治会) ・ 満願寺の大晦日甘酒振る舞い ・ 栄根寺のお地蔵さんアルミ回収(年1回) ・ 盆踊り大会(宝塚市、川西市共催) ・ よさこい踊り隊(3自治会) ・ 子ども金太郎御輿(3自治会) ・ ふれあい秋まつり追加 	<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物心ついて、小さい頃から おはよう こんにちは 声掛けして、近所で子育て ・ 登校拒否児の見守り ・ アップル子ども会(宝塚市 2自治会+川西市満願寺町) ・ 子育て広場、育児相談(第3木曜日、さくら会館) ・ 幼稚線・小学校児童交流(遠足付添、授業交流) ・ 図書ボランティア(桜小、川中) ・ 補導青少年活動(駅前など、補導委員) ・ 中学生への「おはよう」の声掛け(年4回、中学通学路、先生・保護者) ・ 小学生の通学の見守り隊
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会の行事 敬老の日の記念品贈呈 親睦旅行の実施 ・ 高齢者雑談会(月1回) ・ 配食サービス(月～金、福祉活動の中のボランティア) ・ 高齢者見守り(月1回、担当民生委員) ・ 医療関連の支援(ボランティア) ・ 老人会(3自治会合同) ・ 障がい者のボランティア、裸足の楽園のグループに参加 	<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災活動で火の用心 ・ 地域で、防犯・防災講習(年1回) ・ 子ども110番 ・ 子ども見守り隊(通学時) ・ 防災倉庫の点検 ・ 自主防災会の徹底した活動訓練(2市合同のサポート) 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卓球・ヨガ等のクラブ活動 ・ 猪名川河川敷の散歩 ・ 朝のラジオ体操(釣鐘山) ・ 自治会が17ある
	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クリーンアップの継続(自治会) ・ 夏期歳末警戒 ・ 栄根寺の掃除ボランティア ・ ゴミ箱の整備・管理(環境部会) ・ 団地清掃(年6回、全員) ・ 花屋敷会館の草刈り等美化(自治会) 	

2 各班の発表概要

A 班

- ・ 地域のありたい姿の一つ目は、「みんなで見守る安全・安心のまち」で、防犯の活動を行い、また、必要なときには病院に駆けつけられる状態にしたいという意見が出た。「笑顔で楽しく暮らせるまち」では、会話が長く祭りを通して人がつながる地域にしたいという話になった。「マナーを守りお互いが注意し合えるまち」では、マンション住民のマナーの話になった。「高齢者に声をかけあうまち」では、バリアフリーも含めて高齢者が住みやすいまちになってほしいという意見が出た。



B 班

- ・ 「世代を超えた交流」というテーマでは、時間をかけてつながりをつくっていくという意味で「お互いが顔見知りのまち」というありたい姿になった。「豊かな自然」というテーマでは、残っている自然を守っていこうということで「身近な自然に触れることが出来る街、地域の伝統」とした。「子育て」では、子どもは地域で守るもの、という話になった。みなが集まれる場所が大切だということで「皆が集える居場所づくり」というありたい姿にした。最後に、自治会長として一生懸命やっているが、会長としての権限が確立されていないので、困ることがあるのが残念だ。



C 班

- ・ この班では5つのテーマが出た。
- ・ 「住民が安心して暮らせる環境がある地域」「空気・緑・夜景のきれいな地域」「あいさつや自治会活動が活発な地域」「誰もが安心して暮らせる地域(ソフト面)」「災害時に助け合える地域」である。
- ・ 団地にはエレベーターがないので、上の階に住むお年寄りが下に降りてこなくなった。行動範囲を狭めてしまっているのではないかと思う。
- ・ 阪神大震災が起こったときは、みんなの助け合いの気持ちが大切だと痛感した。日ごろからのつながりが重要だ。



3 おわりに

- ・ 次回は、10月24日(月)午前10時から市役所7階大会議室で開催する。